

令和2年4月8日

透析施設管理医師各位

公益社団法人 日本透析医会

会 長 秋澤 忠男

日本透析医会・日本透析医学会

新型コロナウイルス感染対策合同委員会

委員長 菊地 勘

透析施設における COVID-19 感染症例報告について（お願い）

平素より当会の運営にご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の国内感染者数は増え続け、透析患者、透析医療従事者の感染者のいずれも増加しています。このような状況を踏まえ、日本透析医会と日本透析医学会は COVID-19 対策のための合同委員会を設置しました。

本委員会では行政への要望、折衝に資するよう、全国の透析施設における COVID-19 の感染状況につき調査し、現況を掌握していく所存です。

つきましては、貴施設におきまして、感染症例が発生した場合、本合同委員会に報告様式「透析患者における COVID-19 調査」によりご報告頂ければ幸いです。日本透析医会会員か否かは問いません。

なお、報告の際には報告用紙に必ずパスワードを設定してご提出ください。

また、下記の報告用紙を4月13日付けで差し替えましたので、今後はこの様式でご報告をお願いいたします。登録については、新型コロナウイルスのPCR陽性を確認した時点で、初回の登録をお願いいたします。

- ・ 報告用メールアドレス

cvd19_infocenter@saigai-touseki.net

- ・ 報告様式 ※ダウンロードしてご使用ください。

「透析患者における COVID-19 調査」（EXCEL ファイル）修正版

http://www.touseki-ikai.or.jp/htm/03_info/doc/20200408_corona_virus_19.xlsx

(問合せ先)

公益社団法人日本透析医会事務局

TEL：03-3255-6471 FAX：03-3255-6474

E-mail：info@touseki-ikai.or.jp